

# 桜中だより

長崎市立  
桜馬場中学校  
校長 大塚 潤

## 実り多き修学旅行

修学旅行での経験を日常生活に生かそう

16日(火)～18日(木)、  
桜馬場中学校修学旅行団  
は、京都・大阪・福岡を訪  
れました。  
一生に一度の中学校の  
修学旅行。旅行中の天気  
はみんなの曰ころの行い  
が天に通じ、最高の天気

でした。  
今年の修学旅行のテー  
マは、『日本の美を学  
ぶ』と『触れて体  
験しよう』。  
金閣寺・清水寺・平等院  
鳳凰堂等の、『日本の美』  
だけでなく、『思いやりの

心』(過ちを認める素直な  
心)『目的をなんとか達成  
しようとする心』『誰かの  
ために頑張る心』『感謝す  
る心』など、人として大切  
な様々な『美しい心』も学  
びことができた3日間で  
した。

日常生活や観光地での  
マナー、友達と寝食を共  
にすることで、お互いをよ  
り深く理解し合うことな  
ど、修学旅行の期間全て  
が「学び」でした。貴重な  
経験をこれからの学校生  
活・家庭生活にしっかりと  
生かしてくれることを心  
から期待しています。

### 君奨励賞を賞

10月19日(土)に『あじ  
さい ENGLISH SP  
EECH CONTEST』  
(長崎市教委主催)が行わ  
れ、長崎市内の中学校9  
0名程度から選ばれた1  
8名が出場しました。そ  
の中で、君3年1  
組が、見事『奨励賞』  
を獲得することができま  
した。7番目の出演順で、  
堂々と素晴らしいスピー  
チを披露してくれました。  
今回は、君のスピー  
チの英文を掲載します。  
次回に日本語訳を掲載し  
ますので、まずは英文を  
読んでどんな内容なのか  
を自分なりに味わってみ  
てください。HPにはス  
ピーチの音源もUPして  
いますのであわせて視聴  
を。君、GOOD  
JOB!

### My hometown and my Experiences

I will be talking about my hometowns. In 2010, I was born in the UK. And I was brought up in Japan. My mother's side is Japanese and my father's side is Scottish. I started traveling around the world when I couldn't even take my first steps. I have lived in many countries such as Korea, Australia, America, UK... And so on.

If you probably got a world map and threw a dart, I would have either lived there or been there before. I have lived and gone to many places in the world, but I love Japan the best, especially Nagasaki. Nagasaki is full of wonders. First of all, I think it's one of the only cities in Japan where there is still beautiful nature while it is easy to live. Secondly, Nagasaki has many world heritage sites as well. Such as Gunkanjima and Urakami Cathedral. Both of these places attract many tourists and are very interesting. Nagasaki had a trading station that was one of the only trading stations open to the world since 1571. Fast forward to 2024 Nagasaki and its people are still very open to the world. And they are very warm to everyone who lives in or comes to Nagasaki.

I've traveled around many countries in the world and experienced many things, many cultures. Japan has many cultures that I respect. Such as saying Itadakimasu and Gotisousama before and after you eat. Respecting the animals and the plants for their deaths so we could eat. I think that respecting the lives that died for us is a very good culture. Since not many countries exactly do this.

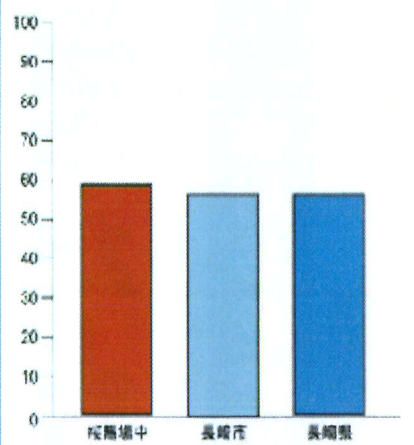
After traveling around the world. I had a lot of fun meeting many people. There were many nice people in the world and I still have many friends out there. It wasn't all fun experiences. I experienced racism, lost a good friend of mine to cancer. I also had a friend who was in Ukraine which I don't know where he is now or if he is safe. I think that I'm very lucky to be able to experience a lot of things at a young age. My family still tells me up to this day that not many children get to travel around the world. And yes, I know there were many ups and downs in my life but I am very grateful for everything.

After experiencing all of the things that have happened to me I have an open mind to the world now. If I do ever have a chance to travel the world again, I would like to go back to meet my friends.

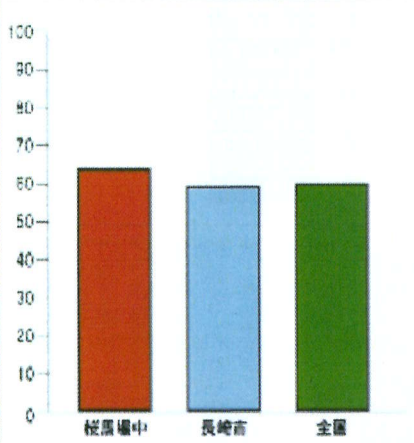
I thank you very much from the bottom of my heart for listening.



## 長崎県学力調査 数学(2年生)



## 長崎市学力調査 国語(1年生)



## 学力調査結果と分析 その3

## 【2年数学 現状・課題】

【現状・課題】★県、市の平均を上回っている。

- (1) 基本的な計算技能や、数学の専門用語や語句を理解する力がやや不足している。「四則の混じった計算の技能」や、「相対度数などについての理解」
- (2) 問題文に書かれている例を参考にして、自分の考えを述べる力が徐々に身に付いてきた。特に、データの活用に関しては、無回答率が県の平均より低く生徒の頑張りが見られた。

【伸ばしていきたい力】

- (1) 基本的な知識及び技能。
- (2) 事象を数学的に捉え、自分の考えを表現する力。

【そのための具体的取組】

- (1) 具体的な場面や日常の場面と結び付けて考察する活動を設定し、生きて働く知識や技能の定着を促す。
- (2) 数学と日常を往還する活動を設定する。事象を数学的に考察し表現する力を育むことを促す。
- (3) AIドリル(Qubena)の活用や家庭学習の充実を目指す。

## 【1年国語 現状・課題】

【現状・課題】★全国・市の平均を上回っている。

- (1) 漢字の「読み」についてはよくできているが、漢字の「書き(本学力検査では小学校高学年の漢字が出題)」の知識が不足している。
- (2) 比較的「書くこと」の無回答が少なかったが、段落の役割を理解して書く力や、自分の考えを明確にして書く力がやや落ち込んでいる。
- (3) 条件や内容が多い問題になると、問われていることを捉えきれないまま答えているところがある。

【伸ばしていきたい力】

- (1) 漢字の知識と語句の意味を正しく理解して、適切に活用できる力。
- (2) 自分の考えをもち、適切な言葉や文法で表現する力。
- (3) 時間を意識して、正しく文章を読み取る力。

【そのための具体的取組】

- (1) 漢字や語句に関する定期的な小テストを実施する。加えて辞書を活用した語句の意味調べを行い、学んだ語句を活用する短文づくりをする。
- (2) 授業において自分の考えを持つ時間を設定し、文章に書き起こしたものの推敲を行う。
- (3) タイマーを活用して、問題演習を行う。その際、問われている内容を線を引くなどして確認していく。

## 給食試食会を終えて

10月17日に、PTA主催で給食試食会を実施しました。1年生3名、2年生1名、3年生5名、執行部7名、そして諏訪小田中学校長先生、伊良林小肥重里栄養教諭に参加いただきました。皆さんおいしい給食でお腹も満たされ、普段なかなかお話しする機会のない方同士で和気藹々とした時間を過ごすことができました。

参加された保護者の感想を一部掲載します。なお、写真もHPにUPしているののでチェックしていただきたいな。

●材料も高騰する中、これ

だけ栄養バランスが十分な食事を摂れる子供たちは幸せだと思います。

●子供たちの給食の様子を参観しましたが、みんな礼儀正しくとても気持ちよかったです。

●米粉のシチューはあっさりしていてとてもおいしかったです。米粉は自宅では使ったことがなかったのですが、今度自宅でもつくってみようと思いました。

●ジャガイモのミートソースの味も格別でした。

●小学校は自校給食なので業者がつくる給食はどうなのかと思っていました。変わらなうおいしくいただきました。

●自分たちが中学生の頃は

心ふとの文化や歴史を誇りに語ることができる桜中生



本校のHPのアクセス数が9万件(昨年度同時期 4万件)を突破しました。閲覧いただきありがとうございます。これからも、子ども達の活躍の様子や学校の教育活動をどんどん発信していきます。

給食はなかったもので、「今はみんなおいしい給食が食べられて幸せだな」と思っています。おいしくいただきました。